

(様式第 1)

疑義照会(回答)票

照 会 日 平成 22 年 4 月 22 日  
照会部署名 南関東ブロック厚年適用グループ  
照会担当者 スタッフ職 杉田 一彦  
連 絡 先 [REDACTED]  
[REDACTED]

業務実施部署の長の確認	川合
-------------	----

(案件)

(受付番号) No. 2010-551	現物給与の通貨換算について
------------------------	---------------

※ 受付番号は、品質管理担当部署において記入します。

(内容)

＜厚生年金保険健康保険 適用業務処理マニュアル II-1-11 被保険者資格取得届＞において、『現物による報酬がある場合は、通貨への換算が適正であるか確認する。』と記載されているが、具体的な換算方法(市場価格か、税込み価格か、社割価格か(割引があった場合、その部分も現物給与となるのかなど))や確認方法をご教示ください。

(回答)

健康保険法第 46 条、厚生年金保険法第 25 条に「その地方の時価によって定める」と規定されている。

時価とは、その時々において一般に取引されている実際の価格であり、経済用語としては、市場価格と同様に用いられている。

現物給与は、本来、金銭の形で賃金等に含めて支払われるものを、便宜上、現物で給与していると考えられるので、それを手に入れるために要する費用ととらえ、税込み価格として取扱いいただきたい。

社割価格については、割引相当部分は、被保険者の利益と考えられるため、社割価格そのものを用いることは、妥当ではない。

なお、現物給与等の取扱いについては、年金局と調整を図る予定であり、改めて連絡させていただくことになる。

回答日	平成22年12月17日
回答部署名	厚生年金保険部適用企画指導グループ
回答作成者	(一般) 上 仁 武
連絡先	
メールアドレス	

主管担当部署の長の確認 (軽微なものについてはグループ長)
----------------------------------

山上
----